

三菱UFJ グローバル・ボンド・オープン(毎月決算型)【愛称:花こよみ】 第94期分配金のお知らせ

追加型投信 / 内外 / 債券

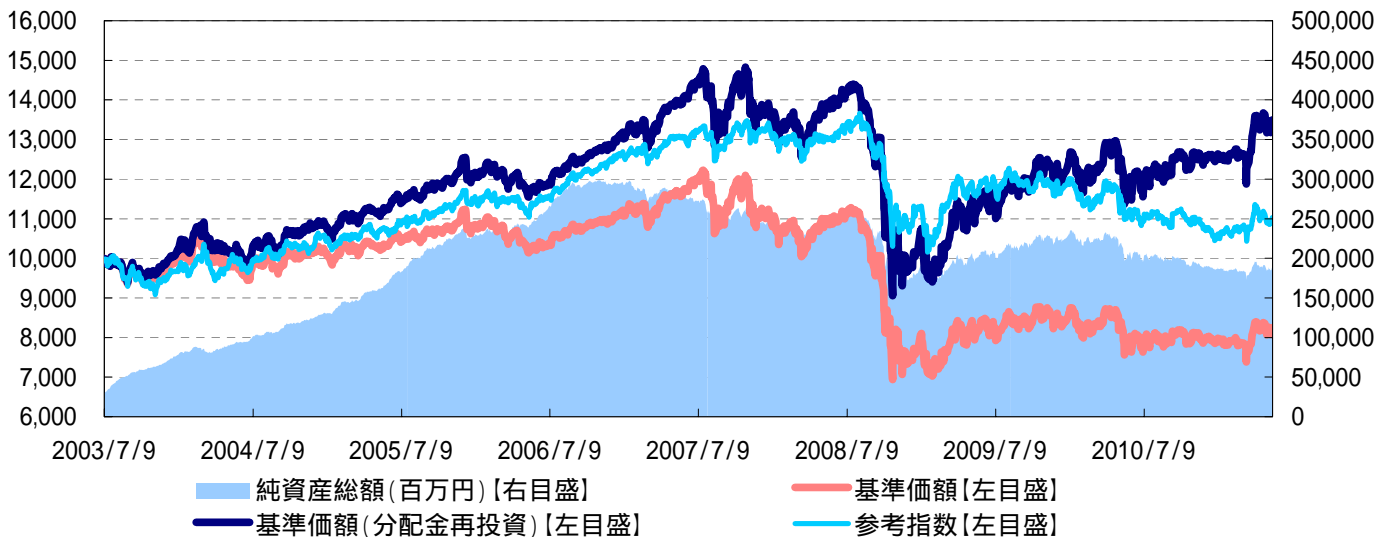
2011年5月(第94期)の分配金について

平素は弊社商品「三菱UFJ グローバル・ボンド・オープン(毎月決算型)【愛称:花こよみ】」をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。さて、当ファンドは5月20日に第94期決算を迎え、当期の分配金を65円(1万口当たり、税引前)といたしましたことをご報告申し上げます。なお、設定来の分配金累計は4,681円、決算日における分配落ち後の基準価額は8,202円です。

当ファンドでは、分配方針にしたがい、第60期(2008年7月22日決算)以降、60円(1万口当たり、税引前)の分配金をお支払いしてまいりました。当ファンドでは2011年1月に投資国の見直しを行った結果、ポートフォリオの利回りが上昇しました。また、足元では投資国の通貨が円に対して上昇(円安)しています。以上を踏まえ、基準価額水準、市況動向、分配原資の状況等を総合的に勘案した結果、第94期(2011年5月20日決算)の分配金を65円(1万口当たり、税引前)といたしました。

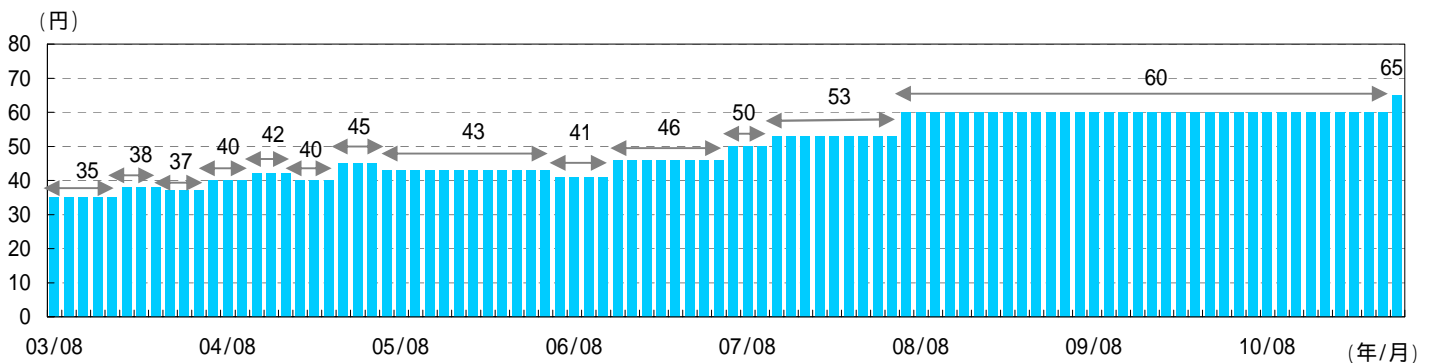
今後とも引き続き「三菱UFJ グローバル・ボンド・オープン(毎月決算型)【愛称:花こよみ】」をご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

基準価額の推移 (期間:2003年7月9日(設定日)~2011年5月20日)



- ・基準価額、基準価額(分配金再投資)、参考指数は設定日前営業日を10,000として指数化しています。
- ・基準価額および基準価額(分配金再投資)は、信託報酬(純資産総額に対し、年率1.155%(税抜1.1%))控除後の値です。
- ・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したもものとして計算しています。
- ・参考指数はシティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ベース)です。

分配金実績 (1万口当たり、税引前) (期間:2003年8月20日(第1期)~2011年5月20日(第94期))



・運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

(注) 当資料中のグラフ・数値は過去の実績・状況であり、将来の運用状況・成果等を示唆・保証するものではありません。
 また、税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。

「当資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

三菱UFJ グローバル・ボンド・オープン(毎月決算型)【愛称:花こよみ】 第94期分配金のお知らせ

第94期(2011年5月)における分配金の引き上げについて

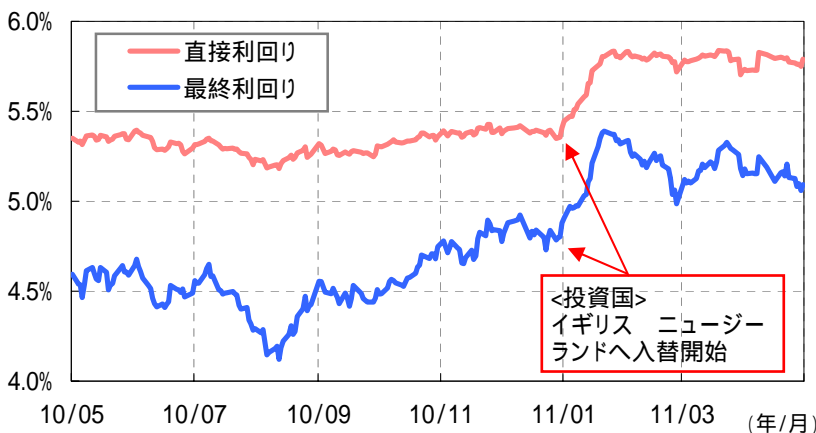
当ファンドでは、2011年1月に投資候補国となる「世界主要国」について見直しを行い、ニュージーランド(シティグループ世界国債インデックスの参考国)を追加しました。これにより、2011年1月～2月にかけて投資国をイギリスからニュージーランドへ入替えました。2011年に入ってもニュージーランド国債の利回り水準はイギリスよりも高い状況が続き、ファンドの利回りは投資国入替え以降、上昇傾向にあります。(下記「利回り推移」ご参照。利回りの上昇は外貨ベースでの利子収入の増加 分配原資の増加要因となります。)

また、為替市況においては2011年3月の東日本大震災の発生を受けて急速に円高が進んだものの、その後はG7による為替介入や震災による日本経済の先行き懸念により円が主要通貨に対して下落したことに加え、オーストラリアドルは天然ガスなど資源開発投資の活発化期待が高まったことや利上げ観測がやや強まったこと等から、ニュージーランドドルは同国の経済指標の好転等から対円で上昇(円安)傾向にあり、足元の基準価額は反発に転じています。(下記「為替市況の推移」ご参照。)

上記を踏まえ、基準価額水準、市況動向、分配原資の状況等を総合的に勘案した結果、当期の分配金を65円(1万口当たり、税引前)といたしました。

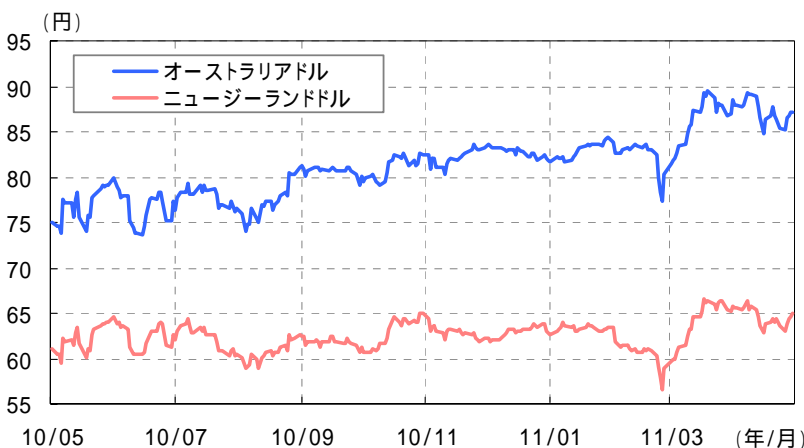
・運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。
 ・上記コメントは作成時点のものであり、将来予告なく変更される場合があります。また、将来の市場環境の変化または運用成果等を保証するものではありません。
 なお、市況の変動等により方針通りの運用が行われない場合があります。

利回り推移 (期間:2010年5月21日～2011年5月20日)



・利回りは対純資産で計算しています。
 ・最終利回りとは、個別債券等について満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。
 ・直接利回りとは、個別債券等についての表面利率を加重平均したものです。
 ・利回りは、計算日時点の評価に基づくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。

為替市況の推移 (期間:2010年5月21日～2011年5月20日)



(出所)ブルームバーグ社のデータより三菱UFJ投信作成

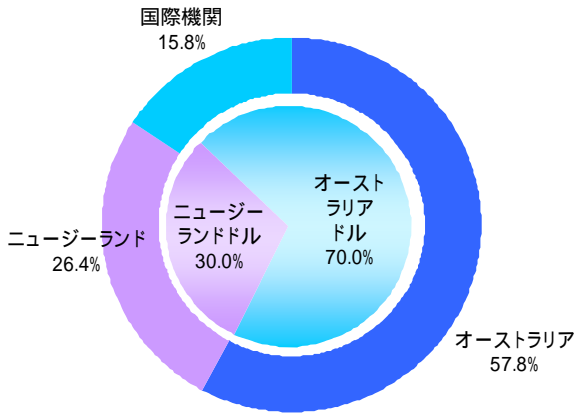
(注)当資料中のグラフ・数値は過去の実績・状況であり、将来の運用状況・成果等を示唆・保証するものではありません。
 また、税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。

「当資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

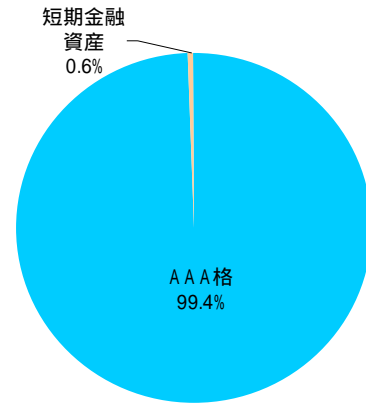
三菱UFJ グローバル・ボンド・オープン(毎月決算型)【愛称:花こよみ】第94期分配金のお知らせ

ポートフォリオの状況 (2011年5月20日現在)

【通貨/国別投資比率】



【格付け別投資比率】



・通貨別/国別投資比率は現物債券評価額に対する割合(債券評価額には経過利子を含めています)、格付け別投資比率は純資産総額に対する割合です。格付け別投資比率は原則として三菱UFJ投信の分類基準に基づいてソブリン格付け(国の発行体格付け)を採用しており、R&I社、JCR社、S&P社、Moody's社のうち最も高い格付けを採用しています。
 ・四捨五入の関係で、上記の数字を合計しても100%にならないことがあります。

シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ベース)とは、シティグループ・グローバル・マーケット・インクが開発した、日本を除く世界主要国の国債の総合投資利回りを各市場の時価総額で加重平均し指数化した債券インデックスです。

格付投資情報センター(R&I社)「R&Iファンド大賞2011」
 投資信託/外国債券部門優秀ファンド賞受賞



三菱UFJ グローバル・ボンド・オープン(毎月決算型)【愛称:花こよみ】が、株式会社格付投資情報センター(R&I)が選定する「R&Iファンド大賞2011」において、投資信託/外国債券部門の優秀ファンド賞を受賞いたしました。

R&Iファンド大賞について

「投資信託」、「投資信託/総合部門」は確定拠出年金専用ファンドを除く国内籍公募追加型株式投信、「確定拠出年金」は確定拠出年金向けに利用される国内籍公募追加型株式投信、「確定給付年金」は「R&Iユニバース計測サービス」に登録されているファンド、を対象にしており、いずれも基本的にR&Iによる分類をベースとしている。選考は、「投資信託」、「確定拠出年金」、「確定給付年金」では2009、2010、2011年それぞれの3月末時点における1年間の運用実績データを用いた定量評価がいずれも上位75%に入っているファンドに関して、2011年3月末における3年間の定量評価によるランキングに基づいて表彰している。定量評価は、「投資信託」、「確定拠出年金」では「シャープ・レシオ」を採用、表彰対象は設定から3年以上かつ償還予定日まで1年以上の期間を有し、残高が10億円以上かつカテゴリ内で上位75%以上の条件を満たすファンドとしている。「確定給付年金」では原則として定量評価に「インフォメーション・レシオ」を採用、定量評価がプラスのファンドを表彰対象としている。なお、「投資信託」、「確定拠出年金」では上位1ファンドを「最優秀ファンド賞」、次位2ファンド程度を「優秀ファンド賞」として表彰している。「確定給付年金」では受賞区分を設けていない。「投資信託/総合部門」では、2011年3月末において残高10億円以上のファンドを3本以上設定する運用会社を表彰対象とし、各ファンドの3年間に於ける「シャープ・レシオ」の残高加重平均値によるランキングに基づき、上位1社を「最優秀賞」、次位1社を「優秀賞」として表彰している。

詳細はR&Iのウェブサイト(http://www.r-i.co.jp/jpn/ie/itr/fund_award/)をご覧ください。

「R&Iファンド大賞」は、過去のデータに基づいたものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、投資の参考となる情報を提供することのみを目的としており、投資家に当該ファンドの購入、売却、保有を推奨するものではありません。また、格付投資情報センターの顧客に対して提供している定性評価情報とは関係ありません。当大賞は信頼すべき情報に基づいて格付投資情報センターが算出したものであり、その正確性及び完全性は必ずしも保証されていません。当大賞は、信用格付行為に関わるものではなく、格付投資情報センターの行う信用格付行為に影響を及ぼすものではありません。当大賞に関する著作権その他の権利は、格付投資情報センターに帰属します。格付投資情報センターの許諾無く、これらの情報を使用(複製、改変、送信、頒布、切除を含む)することを禁じます。「投資信託/総合部門」の各カテゴリについては、受賞運用会社の該当ファンドの平均的な運用実績を評価したもので、必ずしも受賞運用会社の全ての個別ファンドそれぞれについて運用実績が優れていることを示すものではありません。投信の基準価額等はQUICK調べ。

(注)当資料中のグラフ・数値は過去の実績・状況であり、将来の運用状況・成果等を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。

「当資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

三菱UFJ グローバル・ボンド・オープン(毎月決算型)【愛称:花こよみ】
ファンドの目的・特色
ファンドの目的

世界主要国の債券を実質的な主要投資対象とし、信用力が高く、かつ、相対的に利回りが高い国の債券に投資することにより、利子収益の獲得をめざします。

ファンドの特色

- ・主として、三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンドへの投資を通じて、世界の主要国のうち、信用力が高く、かつ、相対的に利回りが高い国の債券に投資することにより、利子収益の獲得をめざします。
- ・実質的な組入外貨建資産については原則として為替ヘッジを行わないため、為替相場の変動による影響を受けます。
- ・毎月の分配をめざします。

< 主な投資制限 >

- ・外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
- ・デリバティブの使用はヘッジ目的に限定しません。

投資リスク
基準価額の変動要因

ファンドの基準価額は、組み入れている有価証券等の価格変動による影響を受けますが、これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。

したがって、投資者のみなさまの投資元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。

ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。

市場リスク
(価格変動リスク)

一般に、公社債の価格は市場金利の変動等を受けて変動するため、ファンドはその影響を受け組入公社債の価格の下落は基準価額の下落要因となります。

(為替変動リスク)

組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を大きく受けます。

信用リスク

組入有価証券等の発行者や取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想された場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等には、当該組入有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払い・償還金の支払いが滞ることがあります。

流動性リスク

有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引を行えない場合または取引が不可能となる場合、市場実勢から期待される価格より不利な価格での取引となる可能性があります。

その他の留意点

- ・ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。
- ・ファンドは、ファミリーファンド方式により運用を行います。そのため、ファンドが投資対象とするマザーファンドを共有する他のベビーファンドの追加設定・解約によってマザーファンドに売買が生じた場合などには、ファンドの基準価額に影響する場合があります。

リスクの管理体制

ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲内で運用を行うとともに運用部門から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っています。

(ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。)

委託会社(ファンドの運用の指図等) 三菱UFJ投信株式会社
 受託会社(ファンドの財産の保管・管理等) 三菱UFJ信託銀行株式会社
 販売会社(購入・換金の取扱い等) 後記の各照会先でご確認いただけます。

設定・運用 ...三菱UFJ投信株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
 加入協会 (社)投資信託協会
 (社)日本証券投資顧問業協会

三菱UFJ グローバル・ボンド・オープン(毎月決算型)【愛称:花こよみ】
手続・手数料等
お申込みメモ

購入単位	販売会社が定める単位 販売会社にご確認ください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額 ファンドの基準価額は1万口当たりで表示されます。基準価額は委託会社の照会先でご確認ください。
購入代金	販売会社の定める期日までに販売会社指定の方法でお支払いください。
換金単位	1口単位
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目から販売会社においてお支払いします。
申込締切時間	原則として、午後3時までに販売会社が受け付けた購入・換金のお申込みを当日のお申込み分とします。
申込不可日	毎年復活祭(Easter Day)に該当する日の前営業日および翌営業日、毎年クリスマス(12月25日)および翌営業日は、購入・換金のお申込みができません。2011年の該当日は4月22日、4月25日、12月26日です。なお、休業日は変更される場合があります。
換金制限	ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口の換金のお申込みに制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止および取消し	金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止することがあります。
信託期間	無期限(2003年7月9日設定)
繰上償還	受益権の口数が10億口を下回ることとなった場合等には、信託期間を繰り上げて償還となる場合があります。
決算日	毎月20日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	毎月の決算時に分配を行います。 販売会社との契約によっては、収益分配金の再投資が可能です。
課税関係	課税上、株式投資信託として取り扱われます。

ファンドの費用・税金
・ファンドの費用
【お客さまには以下の費用をご負担いただきます。】
お客さまが直接的に負担する費用

購入時	
購入時手数料	購入価額×2.1%(税抜2%)(上限) 販売会社にご確認ください。
換金時	
信託財産留保額	ありません。

お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

保有期間中	
運用管理費用(信託報酬)	純資産総額×年1.155%(税抜年1.1%)
その他の費用・手数料	売買委託手数料等、監査費用、外国での資産の保管等に要する費用等を信託財産からご負担いただきます。 これらの費用は運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。

運用管理費用(信託報酬)、監査費用は毎日計上され、毎決算時または償還時に信託財産から支払われます。その他の費用・手数料(監査費用を除きます。)は、その都度信託財産から支払われます。

購入時手数料、運用管理費用(信託報酬)およびその他の費用・手数料(国内において発生するものに限り、)には消費税等相当額が含まれます。お客さまにご負担いただく手数料等の合計額は、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

・税金

個人受益者については、分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の価額から取得費を控除した利益に対して課税されます。なお、法人の課税は異なります。また、税法が改正された場合等には、変更となる場合があります。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

当資料のご利用にあたっての注意事項等

投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、貯金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。/販売会社が登録金融機関の場合、投資者保護基金に加入していません。/投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。/投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)等の内容を必ずご確認ください。

当資料は、当ファンドの運用状況をお知らせするために三菱UFJ投信が作成した資料です。/当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。/当資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。/当資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。

市況動向および資金動向等により、ファンドの基本方針通りの運用が行えない場合があります。

(ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。)

お客さま専用
フリーダイヤル  **0120-151034**
受付時間/9:00~17:00(土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)

<オフィシャルサイト> <http://www.am.mufig.jp/>
<モバイルサイト> <http://k.m-muam.jp/a/1/3>
基準価額・分配金をメール配信(*メール配信対象外ファンドもあります。)



